

# THE ARTIST SEMI ACOUSTIC SERIES

## AS100AV, AS200AV

リー・リトナーモデルの開発コンセプトは、  
このシリーズにそのまま投影された。

これはトラディショナル・コンテンポラリー・エレクトリック・ギターではありません。フロントピックアップに装備されたトライサウンド・スイッチングシステムがあたりまえを超えさせてしまった。

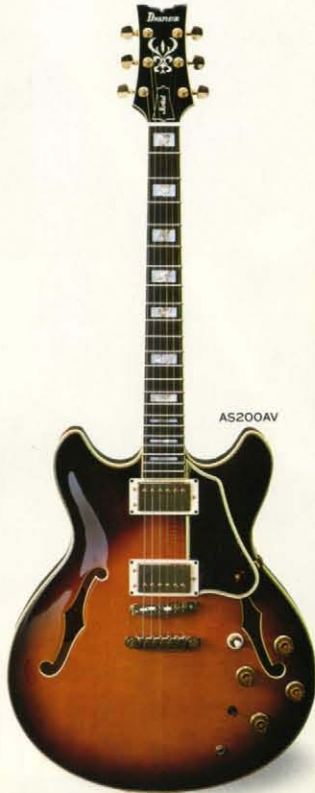
ハムバッキング、シングル、パラレルのヴァリエーションがバワフルなサウンドとスイートネスを両立させてしまった。クイックチェンジティルピースの採用とタイトでヒップなパフォーマンスを生み出す。フェライト・マグネットに替わる、アルニコ・マグネットの装着、マホガニー1pcのネックが一体となってちょっと触るだけで細心のクラフトマン・シップが感じられるはずだ。

●AVカラーの落ち着いたLooks、音楽のジャンルを問わないシンプルなおールマイティーギター。

●メイプル材をス  
ブルースでサンドイ  
ッチしたセンタープロ  
ットによりサスティーン  
を増し、マホガニー1pc  
ネックにより、時には、Sharp  
な、時にはSweet & Warmな、  
音を造る。



AS100AV



AS200AV



JP20

The guitar is excellent, and it is light-weight (which I think is important). Any guitar, acoustic or electric, should feel comfortable. I have a theory that a guitar should be like a woman. It should feel for long periods of time, be well-balanced and be comfortable, yet it should have some resistance. Why resistance? Because you have to have control over the guitar so that it does not have control over you. In my opinion, this is important so the guitarist can create some musical feeling with his instrument.

The Ibanez I'm using is simple in design and made with care and quality. For jazz guitarists it has the traditional sound and appearance expected of a jazz guitar.

Joe Pass

1963年たった1本のギターがモンテレーをインスパイアしてしまった。以来彼はヴァーチュオーズ(名手、抄手)と呼ばれ続けることになる。

# JOE PASS MODEL

ジョーは1939年からギターとともに人生をクルーズしている。ギターについてだったら、すべてを知り尽している。ぼくたちにとってかつてMr. Pass は雲の上の人だった。今はグッドフェロー・ジョーになった。たよりのあるアドヴァイザーだ。ジョー・パスのギターを創ることは世界中のギタークラフトマンの夢であったに違いない。深く柔らかいサウンドのためのEbony BridgeとTail Piece、ジョー・パスのリクエストによるロングプレイに耐えられるボディのサイズ。音のために必要なだけのサイズにまとめた。従来のものよりも小さくて薄い。ローポジションからハイポジションへの移行が無駄なくスムーズに出来るように改良した Slim & Thin Neck の採用により難しいコードも楽に押えられる。フィンガリングも確実。ローポジションでのプレイヤビリティを重視し、天神部のウラコブを除去した。

